

プレスリリース

件 名 「徳蔵寺展～元弘の板碑と寺にまもられてきた文化財」
の開催 プレスリリース

リリース日時 平成25年10月18日（金）

概 要

徳蔵寺は「ちらかし寺」とあだ名されるほど、古物、珍品を収集しており、特に「板碑」と呼ばれる石碑は、同寺境内に保存館を建てるほどの資料が集められています。

保存館には、大正三年に国の重要文化財に指定された「元弘三年の板碑」が保存されております。同資料は、「太平記」にある新田義貞の鎌倉攻めの記載と、物的証拠としての石碑の記載が一致していることから、歴史を具体的に実証した非常に価値の高い資料と評価されております。

これらの資料を中心に、ちらかし寺の歴史や文化財を一堂に紹介する企画展です。

名 称 企画展「徳蔵寺展～元弘の板碑と寺にまもられてきた文化財」

会 期 開催中～12月1日（日）

場 所：東村山ふるさと歴史館（入場無料）

東村山市諏訪町1-6-3（東村山駅西口徒歩8分）

担当所管 東村山市教育部ふるさと歴史館長 中村